



決算説明会
2016年 3月期
通期決算

業績報告 経営施策

2016年5月11日
ローム株式会社 澤村 諭

AGENDA

■ 2016年3月期 業績報告

2016年3月期 業績報告
売上の変動要因
営業利益の要因別前年比較

■ 2017年3月期 業績予想

2017年3月期 業績予想
売上の変動要因 予測

■ ロームの戦略

■ 設備投資計画

■ 株主還元

2016年3月期 業績報告（前年比）

（単位：億円）

	'16/3期 実績	'15/3期 実績	増減額	前年比
売上高	3,523	3,627	▲104	▲2.9%
営業利益	336	388	▲52	▲13.3%
（対売上比率）	（9.5%）	（10.7%）	—	—
経常利益	366	592	▲226	▲38.2%
（対売上比率）	（10.4%）	（16.3%）	—	—
純利益(※)	256	452	▲196	▲43.3%
（対売上比率）	（7.3%）	（12.5%）	—	—
EBITDA	719	732	▲13	▲1.8%
（対売上比率）	（20.4%）	（20.2%）	—	—

期中平均レート（¥/US\$） (120.0) (110.0)

2016年3月期 業績報告（修正計画比）

（単位：億円）

	'16/3期 実績	'16/3期 修正計画	増減額	修正計画比
売上高	3,523	3,630	▲107	▲2.9%
営業利益	336	340	▲4	▲1.1%
（対売上比率）	（9.5%）	（9.4%）	—	—
経常利益	366	400	▲34	▲8.4%
（対売上比率）	（10.4%）	（11.0%）	—	—
純利益（※）	256	310	▲54	▲17.1%
（対売上比率）	（7.3%）	（8.5%）	—	—
EBITDA	719	748	▲29	▲3.8%
（対売上比率）	（20.4%）	（20.6%）	—	—

期中平均レート（¥/US\$） (120.0) (118.5)

売上の変動要因

(億円)

'16/3月期通期売り上げ増減の主な要因		計画比	前年比
プラス要因	1 車載制御系への売上拡大	+23	+17
	2 車載ボディ系への売上拡大	+21	+35
マイナス要因	1 照明機器販売減	▲25	▲13
	2 EV車用パワーモジュール生産減	▲17	▲16
	3 PC/OA機器市場の見込み違い	▲15	+6
	4 民生機器市場の全体的な低下	▲13	▲44
	5 スマートフォン市場の低迷	▲8	▲24
	6 従来型カーオーディオ市場の縮小	▲6	▲13
上記計		▲40	▲52

営業利益の要因別前年比較

(単位：億円)

'15/3期 実績	'16/3期 実績	差
+ 388	+ 336	▲ 52

(主な要因)

売上げ要因

為替による売上増加に伴う限界利益の増加	+219	➡	▲ 28
売上減少に伴う限界利益の減少	▲ 247		

変動費・固定費の要因

コストダウン効果	+88	➡	▲ 24
為替による変動費/固定費の増加	▲ 144		
減価償却費の増加	▲ 31		
その他	+63		

合計

▲ 52

2017年3月期 計画（前年比）

（単位：億円）

	'16/3期 実績		'17/3期 計画		
	金額	前年比	金額	増減額	前年比
売上高	3,523	▲2.9%	3,430	▲93	▲2.7%
営業利益	336	▲13.3%	140	▲196	▲58.4%
（対売上比率）	（9.5%）	—	（4.1%）	—	—
経常利益	366	▲38.2%	165	▲201	▲54.9%
（対売上比率）	（10.4%）	—	（4.8%）	—	—
純利益(※)	256	▲43.3%	100	▲156	▲61.1%
（対売上比率）	（7.3%）	—	（2.9%）	—	—
EBITDA	719	▲1.8%	640	▲79	▲11.1%
（対売上比率）	（20.4%）	—	（18.7%）	—	—

期中平均レート（¥/US\$）（120.0）

（110.0）

売上の変動要因 2017年3月期/通期予測

(億円)

'17/3月期通期売り上げ増減の主な要因		前年比	(為替影響を除いた場合)
プラス要因	1 スマートフォン向け売上拡大	+54	(+82)
	2 従来型カーADを除く車載市場での売上拡大	+38	(+46)
	3 照明を除く産機市場での売上拡大	+26	(+28)
	4 ゲーム機市場での売上回復	+10	(+21)
マイナス要因	1 大型LCDパネル向けドライバ売上減	▲63	(▲45)
	2 PC/OA機器市場の低迷継続	▲55	(▲13)
	3 照明機器市場から撤退	▲44	(▲43)
	4 従来型カーAD市場縮小	▲29	(▲13)
	5 AV機器市場の縮小	▲24	(+5)
上記計		▲87	(+68)

合計 ▲93 (+132)

為替レートの影響 (120→110) (110→110)
(¥/US\$)

ロームの戦略

1. 市場改革

- ・自動車市場へ注力する
- ・産業機器市場を開拓する
- ・海外顧客のウエイトを上げる

2. 商品改革

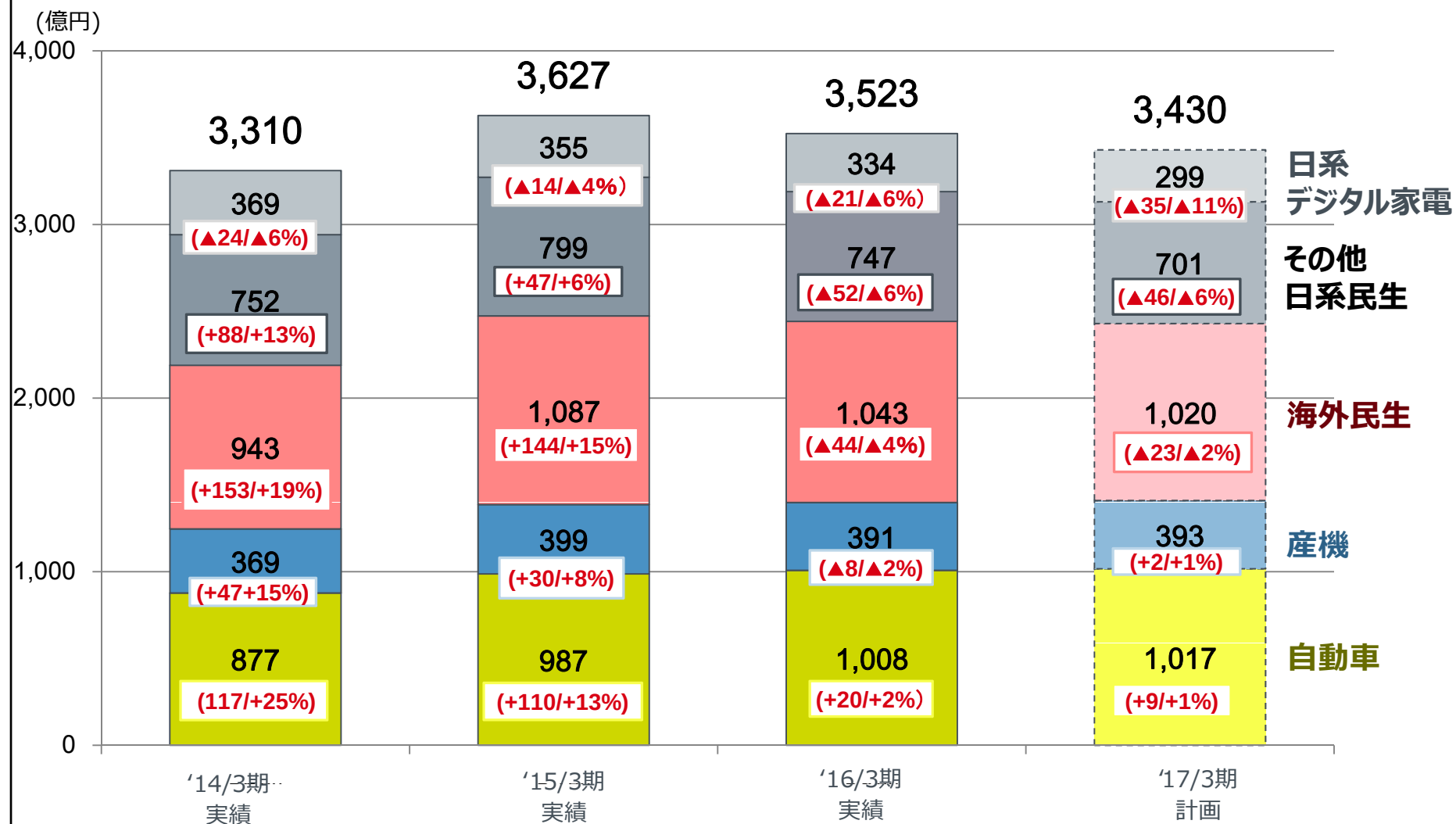
- ・4つの成長エンジンを再編し、4つのソリューションを展開
- ・デジタル制御された高機能**アナログソリューション**
- ・SiCを中核とした**パワーソリューション**
- ・MEMS・フォトリソを展開する**センサソリューション**
- ・超小型デバイス技術を提供する**モバイルソリューション**

3. 生産革新

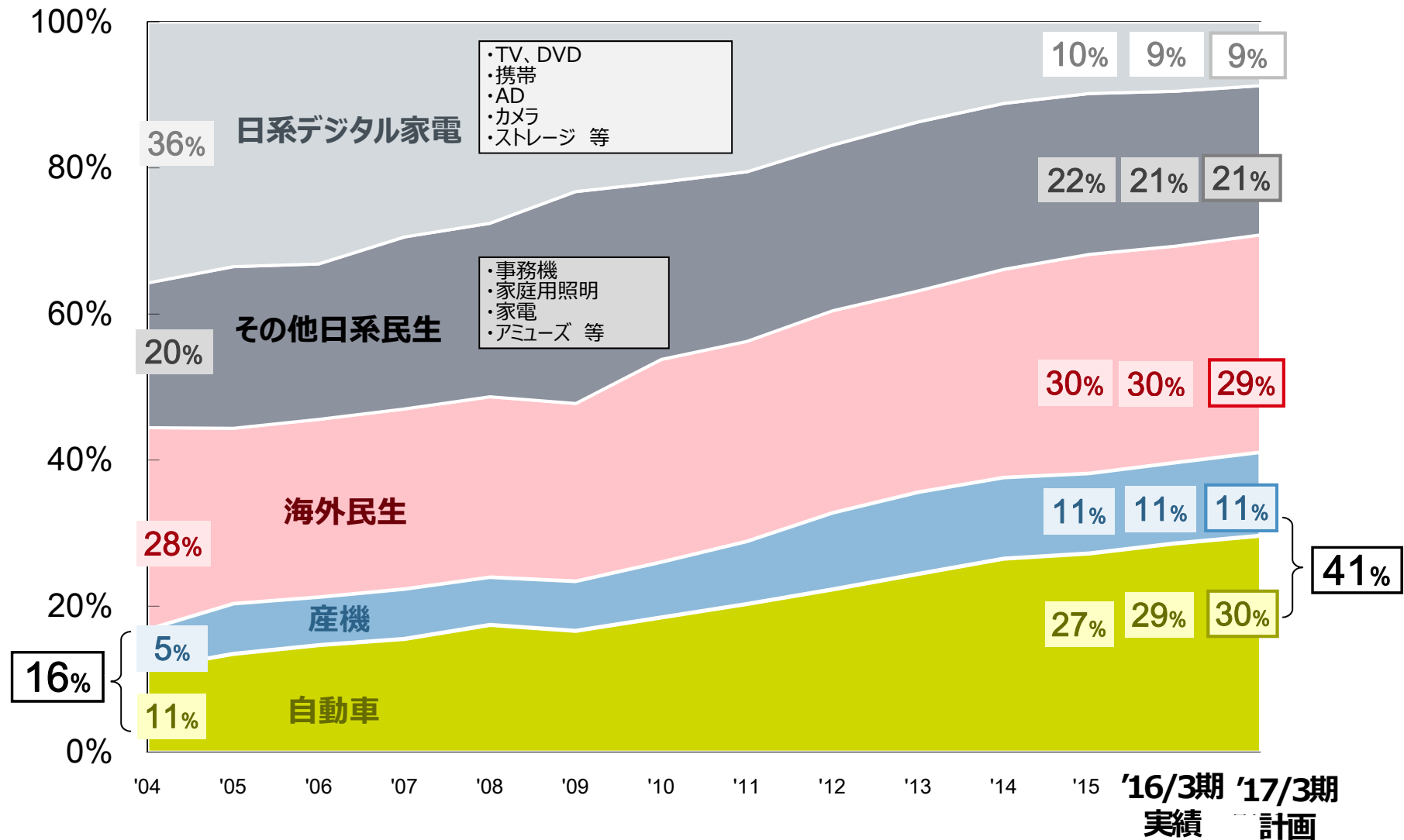
- ・世界一の工場を目指す
 - RPS(Rohm Production System)活動を徹底し生産革新を進める
 - 「ゼロディフェクト」実現を目指し、生産工場の現場力の向上を図る

ロームの戦略 4年間の市場別販売推移(通期比) 業種別推移

()内は前年差額

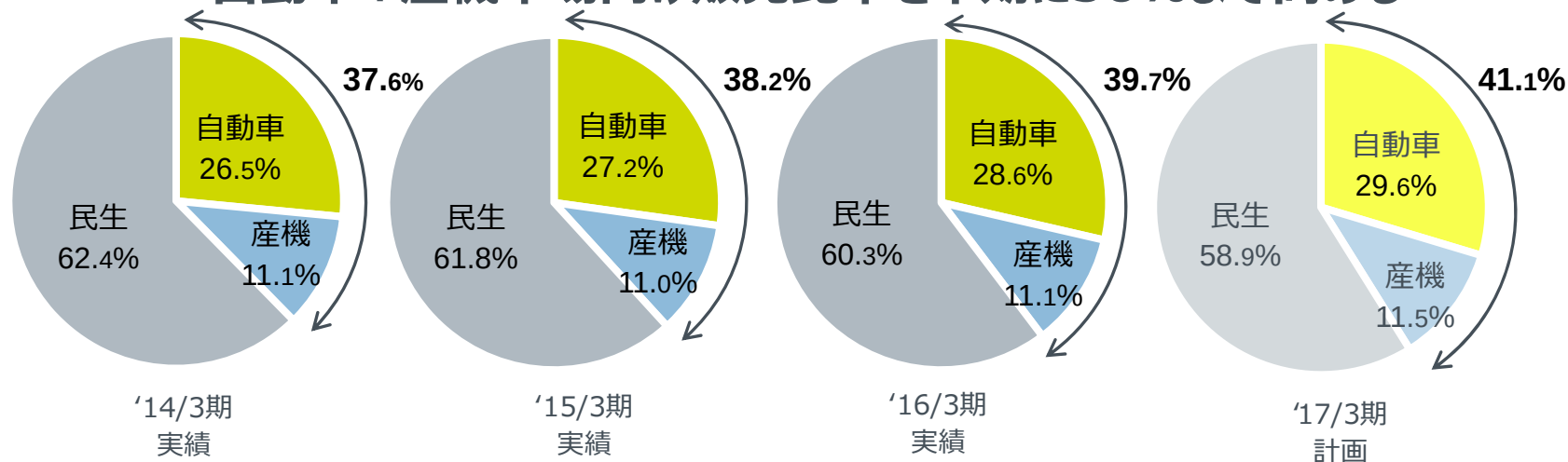


ロームの戦略 業種別構成比推移 (2017年3期見込み)

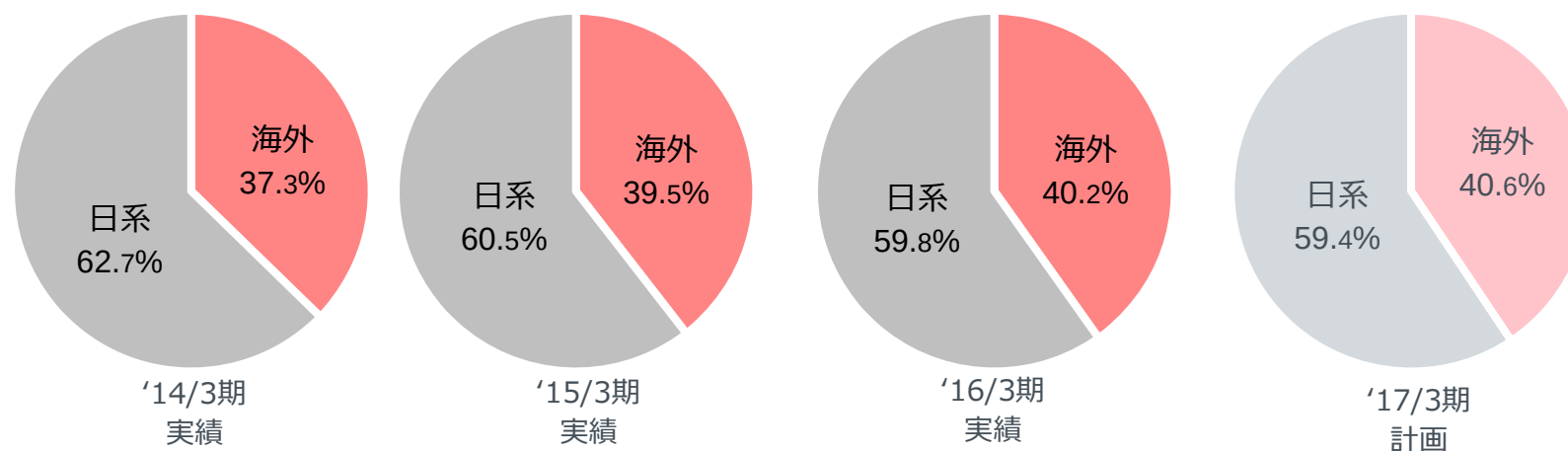


ロームの戦略 自動車・産機比率および海外比率の推移

自動車+産機市場向け販売比率を早期に50%まで高める



海外系顧客の販売ウェイトを早期に50%まで高める



ロームの戦略 マーケットの見込み

 ~+10%
  +10%~+2%
  +2%~▲2%
  ▲2%~▲10%
  ▲10%~

(ドルベース) 前年同期比較イメージ

業種	'16年/3期			'17年/3期		
	上期	下期	コメント	上期	下期	コメント
民生 			- TV市場はほぼ横ばいで推移 - 家電もエアコン在庫増 - DSC、ゲーム関連は悪かった			上期若干のオリンピック効果あり (エアコン在庫消化は1年以上必要)
通信 			- 上期は新機種立上げで好調 - 下期は販売不振で大幅減			- 世界市場はほぼ飽和 - ローエンド中心のため、部品 需要の伸びは低い
PC/OA 			- PC/タブレットとも前年割れ (Windows10は起爆剤にならず) - 事務機は需要一巡で調整			- PCはクラウド化により、サーバー 以外は不振継続 - 事務機の回復力も弱い
自動車 			- 中国、インドなどの補助金対策 により、下期は自動車販売増 - 電装化率向上で部品市場は好調			- 引き続き販売台数、電装化率共 増加する見通し - 新興国での販売増に期待
産機 			堅調と不調が相殺 ＜堅調＞ 医療、HEMS関連 ＜不調＞ FA、エネルギー関連			2016年末からの回復を見込む

1.市場改革 ①自動車・産機市場に注力する

自動車市場

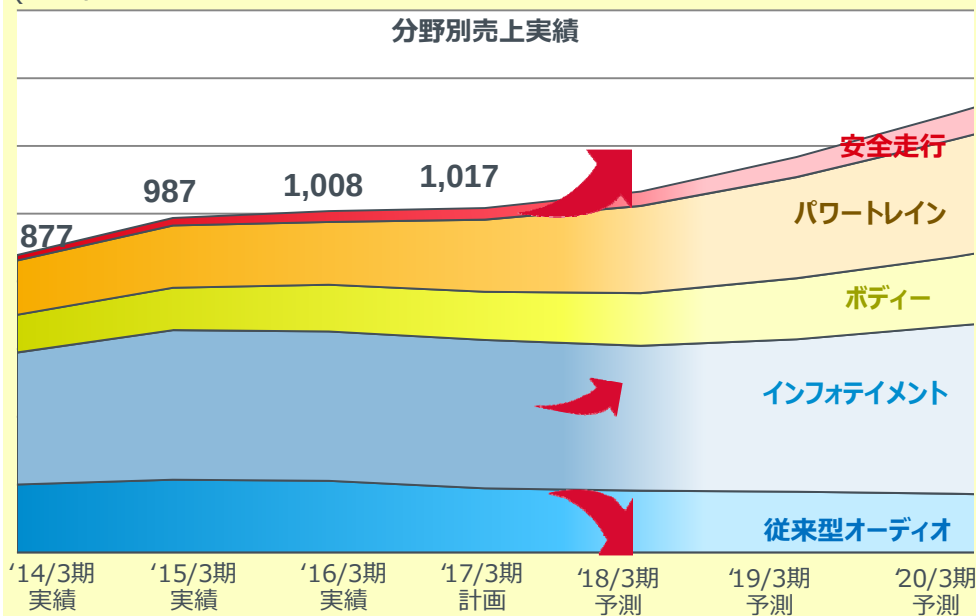
安全走行系、パワートレイン系、ボディ系への
グローバルなデザインインが進む

FCV・EV/HEV向けに最新の
パワーモジュールやゲートドライバを導入

車載市場に強いCPUメーカーとの
リファレンスビジネスが拡大

従来型オーディオからインフォテインメント系
パネル周辺デバイスへのシフトを加速

(億円)



1.市場改革 ①自動車・産機市場に注力する

産機市場

大手・直販顧客

SiC・Wi-SUN・デジタル電源など、
新商品を核にFA・インフラ・エネルギー市場
へのデザインインが進む

産機市場に強いCPUメーカーとの
リファレンスビジネスが拡大

新規・ロングテール顧客

幅広い業界活動で新ビジネスをつかむ

米国:IIC

ハノーバーメッセ

メーカーズフェア

Wi-SUN

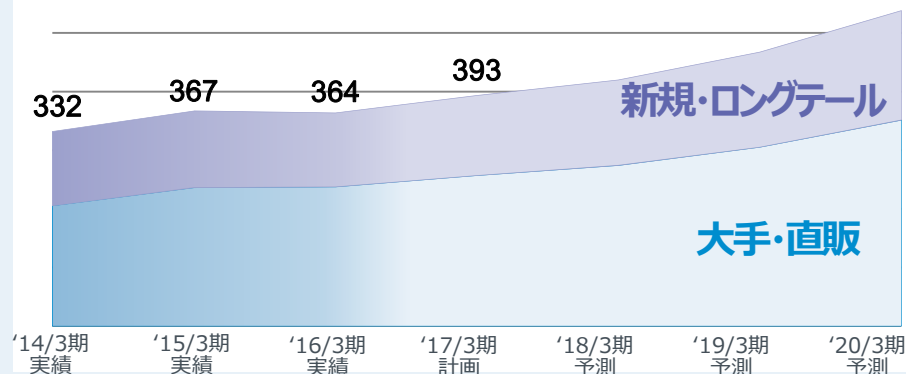
ワイヤレス給電

USB-PD

有力商社との協力関係とWebによる
情報提供を強化し、サービス向上を図る

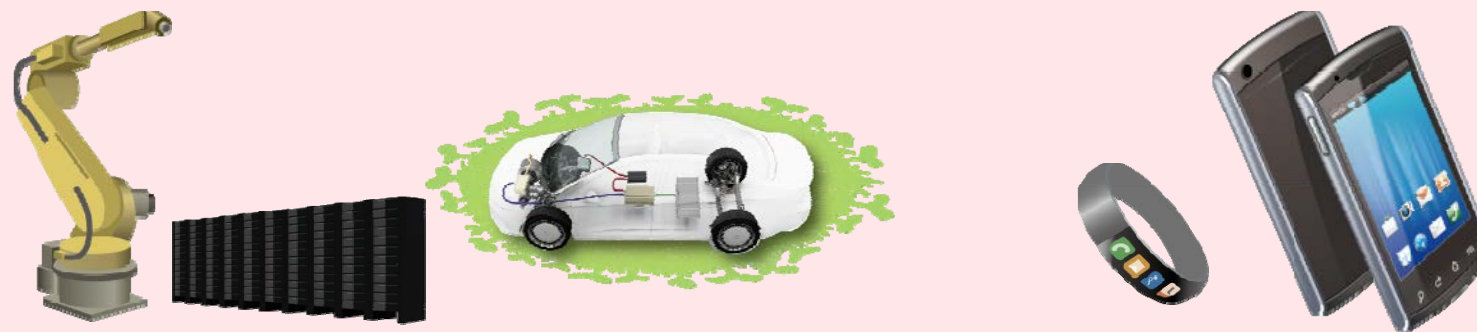
(億円)

※照明事業を除く

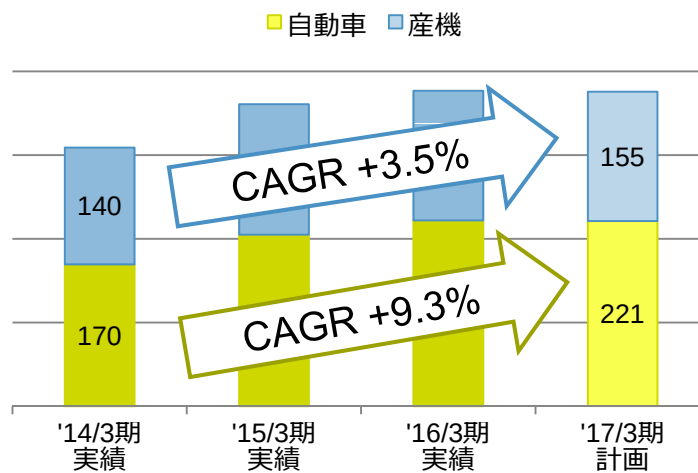


1.市場改革 ②海外顧客のウェイトを上げる

自動車・産機市場に加えて、巨大なモバイル機器を
特長ある新商品で攻める

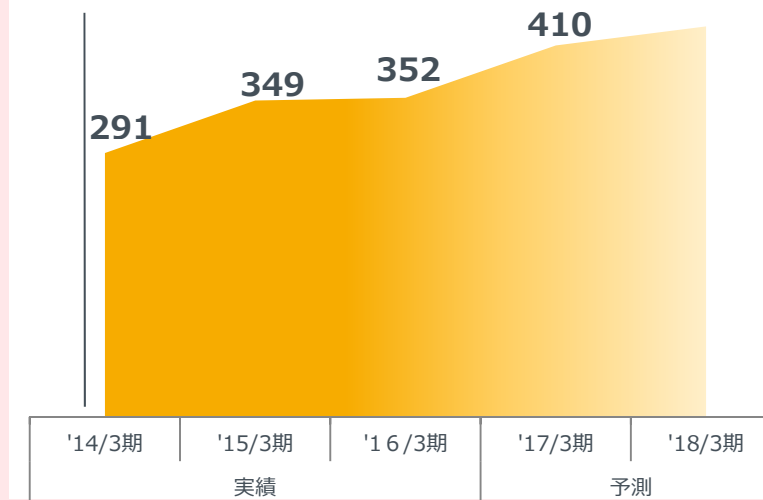


海外顧客 自動車・産機売上

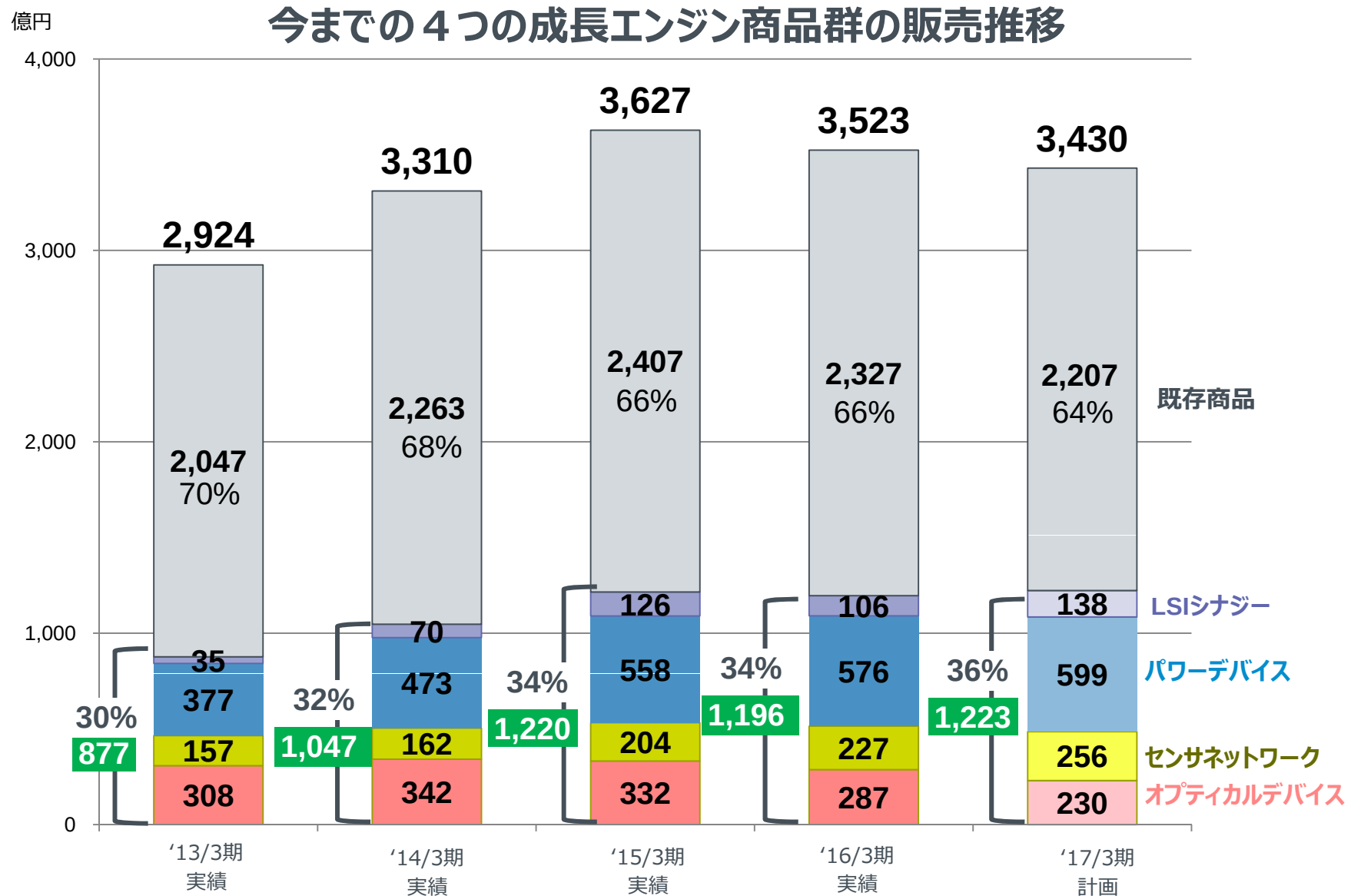


億円

スマホ向け売上予測

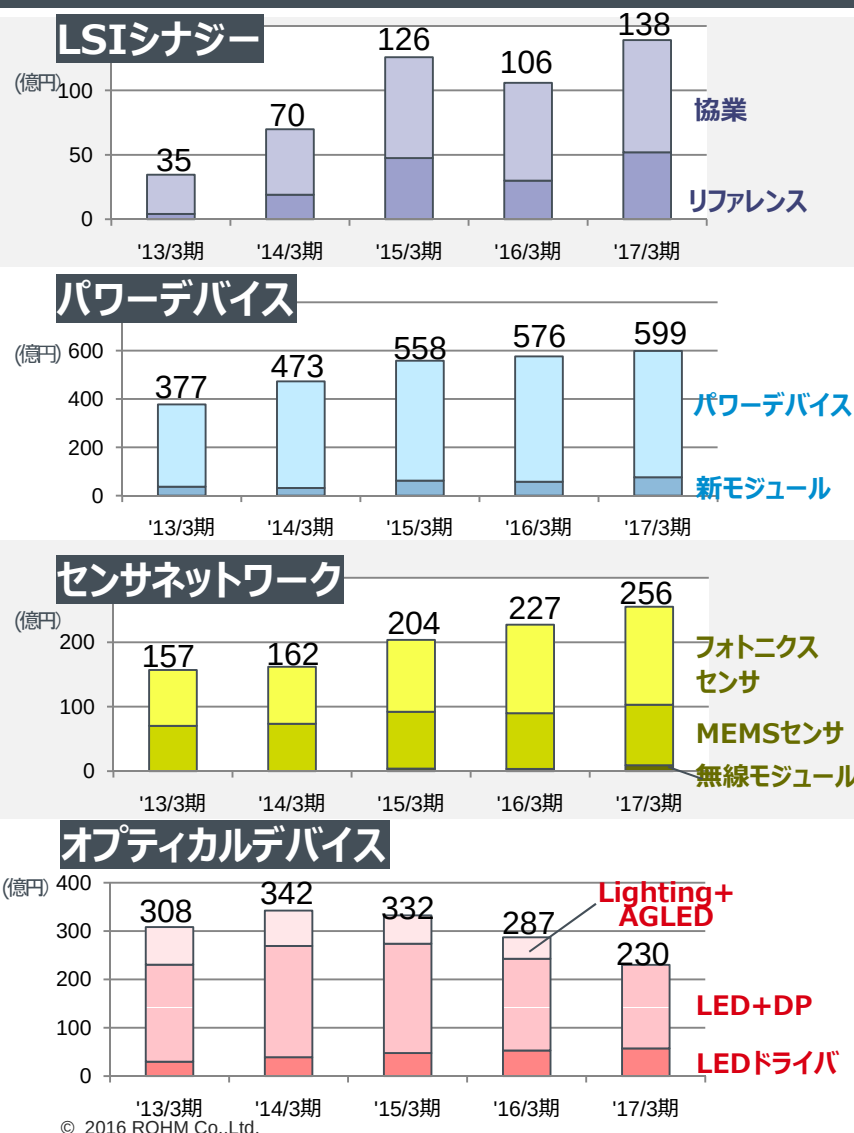


2.商品改革 ①4つの成長エンジンを再編し、新たに4つのソリューションを展開する



2.商品改革 ①4つの成長エンジンを再編し、新たに4つのソリューションを展開する

4つの成長エンジン



過去4年間の結果

- ・ロームのアナログ技術とラピスのデジタル技術を融合し、インテル社やNXP社との大規模PMICによるリファレンスビジネスに成功

- ・パワーDIODE、IGBT、MOSFETの順調な拡大とともに、SiCを中核とした新たなパワーモジュールビジネスの成長

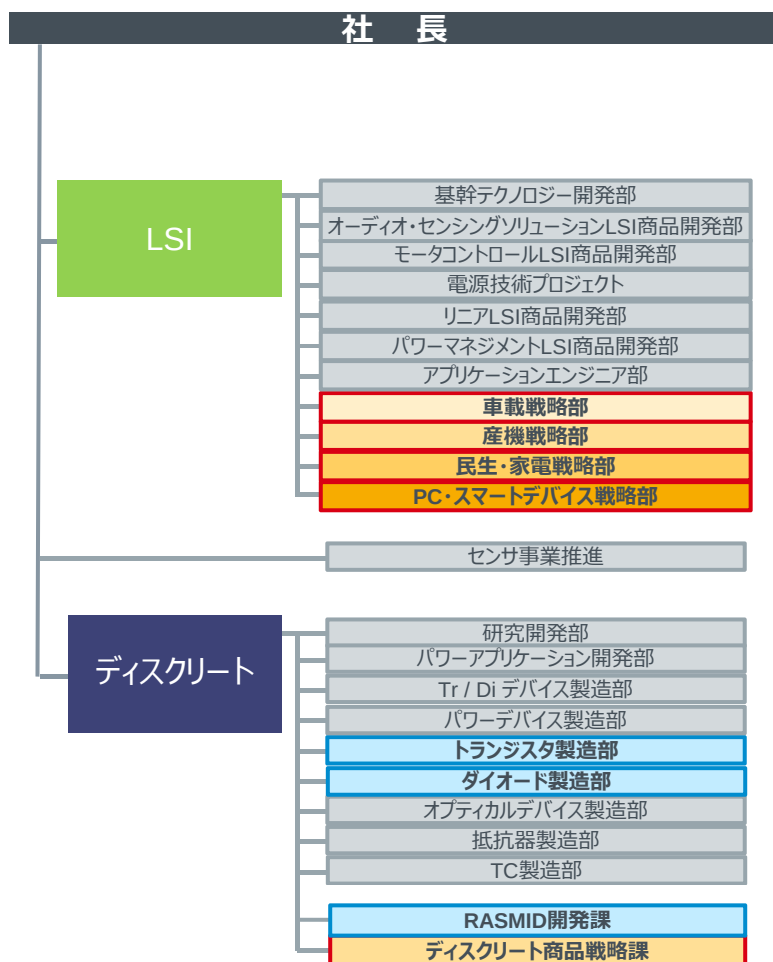
- ・MEMS・フォトニクスなど、ロームの強いセンサデバイスの拡大に加え、無線モジュールが立ち上がってきた

- ・LEDドライバは順調に拡大したが完成品事業は拡大できず
ライティング事業売却を決定
(2016年3月売上44億円)

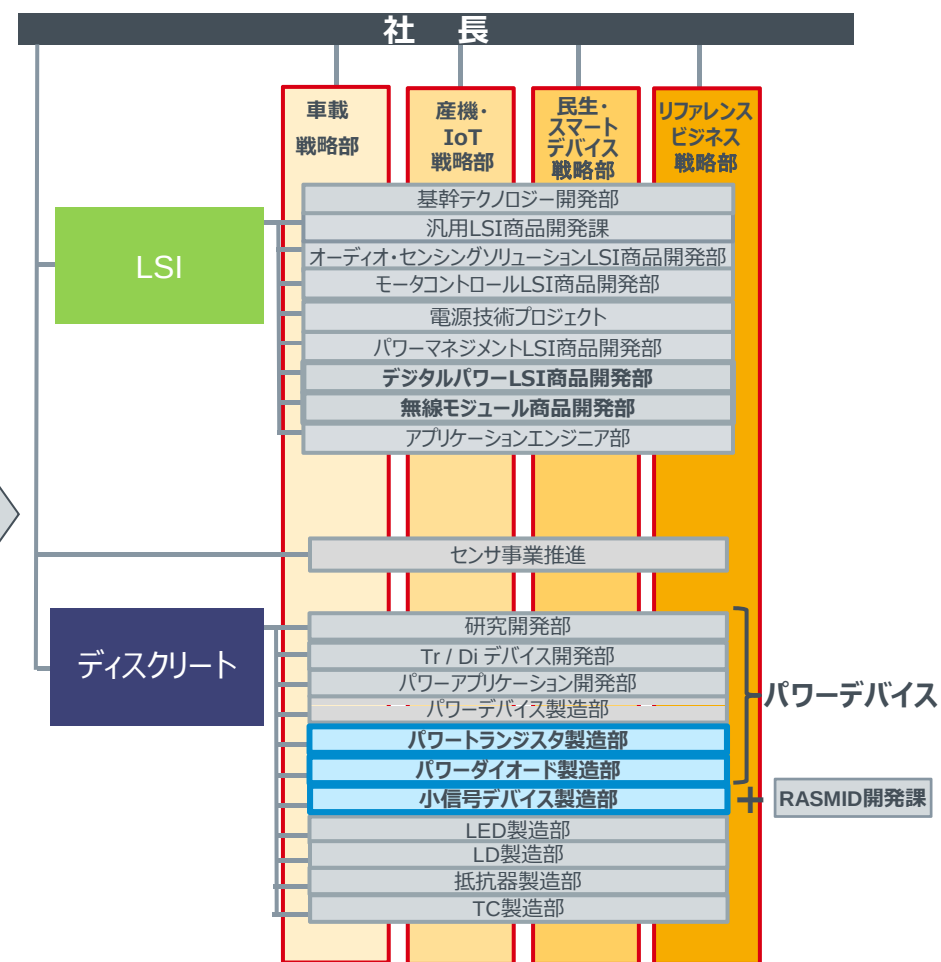
2.商品改革 ①4つの成長エンジンを再編し、新たに4つのソリューションを展開する

市場ごとの商品戦略部を社長直下に新設。ロームの技術を組み合わせ、重点市場の要求に応えるソリューションを提供する

旧体制



新体制



2.商品改革 ①4つの成長エンジンを再編し、新たに4つのソリューションを展開する

Keyデバイスを中心とした
4つの成長エンジンお客様の課題を解決する
4つのソリューションを展開する

LSIシナジー

ロームのアナログ技術+
ラピスセミコンダクタのデジタル技術の融合



アナログソリューション

ロームが得意とする電源LSI、LEDドライバ、モータードライバに
デジタル制御技術を加えて、お客様が使いやすいソリューションを提供する。

パワーデバイス

パワーDI、IGBT、MOSFET、
SiCの開発



パワーソリューション

SiCを中核に、最適なパワーデバイスとLSIによる制御技術、
そしてモジュール技術を加えて、お客様の省エネ化、小型化をサポートする。

センサネットワーク

豊富なセンサデバイスと
無線技術を提供



センサソリューション

特長あるセンサデバイスと無線技術、そして制御ASICを組み合わせ、
お客様のIoT対応をサポートする。

オプティカルデバイス

照明、表示を中心とした
LED関連デバイスの販売



戦略の抜本的な見直し

完成品照明事業からの撤退

- ・照明用電源、LEDドライバ → アナログソリューションへ
- ・超小型LED → モバイルソリューションへ

全商品の
小型、軽量、省エネ化を進める

モバイルソリューション

従来手法の小型化に加えて、LSIの技術をディスクリートやモジュールに
応用するブレークスルーで、劇的な小型、高精度化を実現する。

2.商品改革 ③ 4つのソリューション

アナログソリューション



PMIC

<インテル社・NXP社・ルネサス社>

リファレンスビジネスを拡大
各種プラットフォーム向けに
複合電源を提供

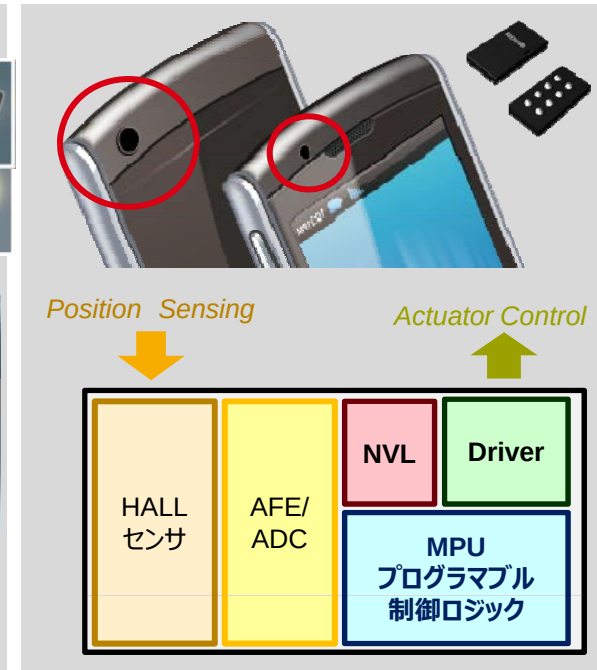
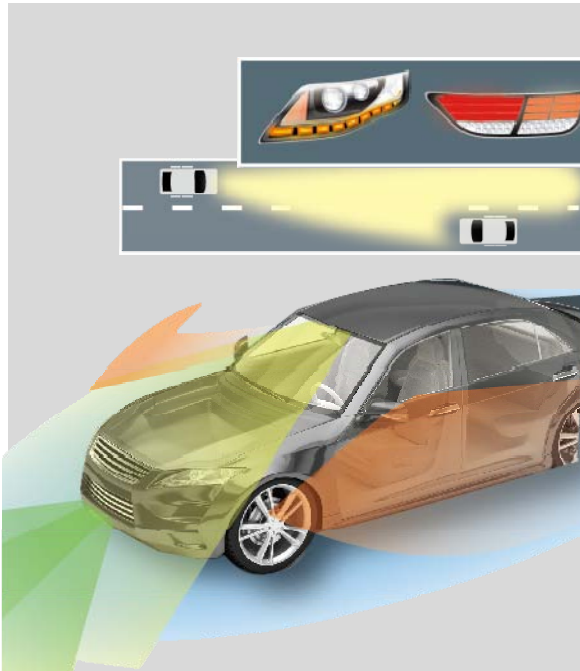
インテリジェントLEDドライバ

欧州自動車メーカーを中心に、
最先端車載LEDライトの
高効率、多機能ドライブを
サポート

デジタル制御モータドライバ

超高速オートフォーカスを
センシング・アナログ・
デジタルコントロール技術で
実現

■ 自動車・産業機器向け



2.商品改革 ③ 4つのソリューション

パワーソリューション



自動車・産機機器で多くの実績と、アプリケーションが広がっています。

EV車充電器用 SiC-SBD

量産
スタート

産機用 フルSiC IPM

量産
スタート

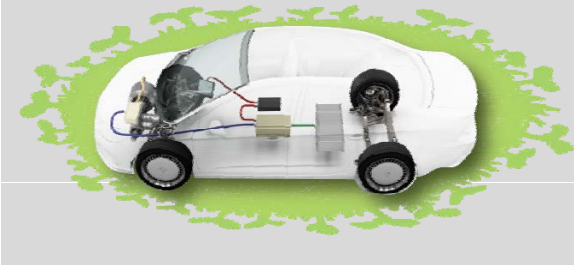
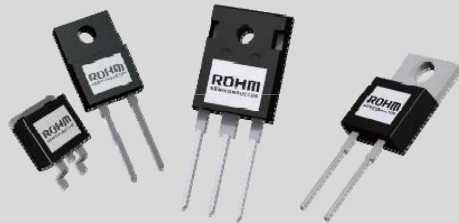
産機用 SiC AC/DC電源

急速充電器の高効率化と
小型化をサポート
80%以上のシェアを確保

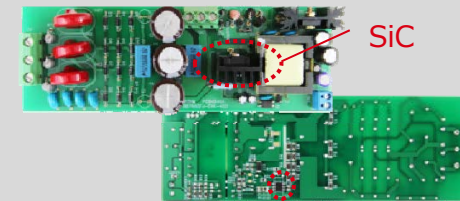
大型IHインバータ電源に採用
高効率で劇的な小型化を実現
体積▲40%、重量▲50%

SiC性能を最大に引き出す
ROOMならではの産機制御ICを
開発。様々な顧客にSiC電源
ソリューションを提供

ラインアップ充実



160kW-200kHz

入力電源AC400V~690Vの
アプリケーション

SiC

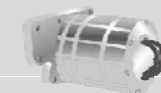
制御IC



大型ロボット



パワコン



インバータ

2.商品改革 ③ 4つのソリューション

センサソリューション

ROHM
SEMICONDUCTOR

Sensor

MEMS・フォトニクス技術を
ベースとした特長ある
デバイスを揃える

Wireless

無線技術・制御ASICを
ベースとした
IoTソリューションを提供する

Module & Support

汎用マイコンボードや
各種のツールを使い、
幅広い利用をサポートする

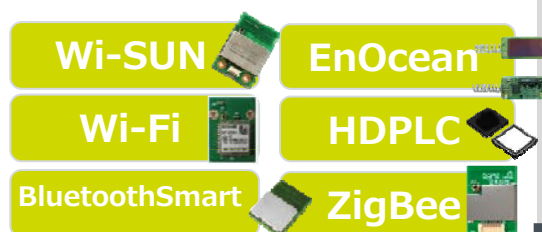
MEMS技術



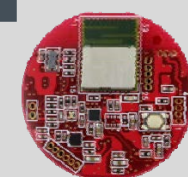
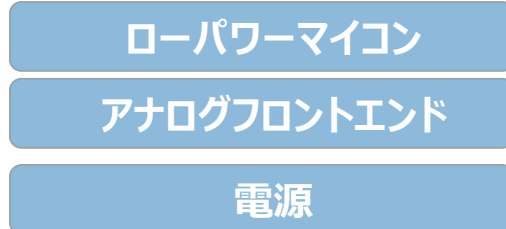
フォトニクス技術



無線技術



制御ASIC



汎用マイコンボード
ラズライトシリーズの展開

2.商品改革 ③ 4つのソリューション

モバイルソリューション

ROHM
SEMICONDUCTOR

超小型デバイス

世界最小※
トランジスタ

VML0604

0.6×0.4mm
薄さ 0.36mm世界
最小超小型低背
チップLED

PICOLED®シリーズ

1.0×0.6mm
薄さ 0.2mm世界
最小世界最小クラス
手振れ補正ホール素子

RHS-0122シリーズ

1.2×0.5mm
薄さ0.3mm世界
最小世界最小※
導電性高分子
タンタルコンデンサ

TCTO(Uケース)

1.0×0.5mm
薄さ 0.65mm世界
最小世界最小※
タンタルコンデンサ

TCT(Uケース)

1.0×0.5mm
薄さ 0.6mm世界
最小赤外発光LED内蔵
近接・照度センサ

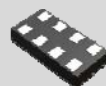
RPR-0521シリーズ

3.94×2.36mm
薄さ1.35mm低ノイズ
特性

HMDパッケージ

1チップで複数の
ダイオードチップを搭載

HMD8

1.6×0.8mm
薄さ 0.3mm多機能
複合化

RASMID®

チップ抵抗器

SMR002

0.25×0.125mm
薄さ 0.08mm世界
最小TVS
ダイオード

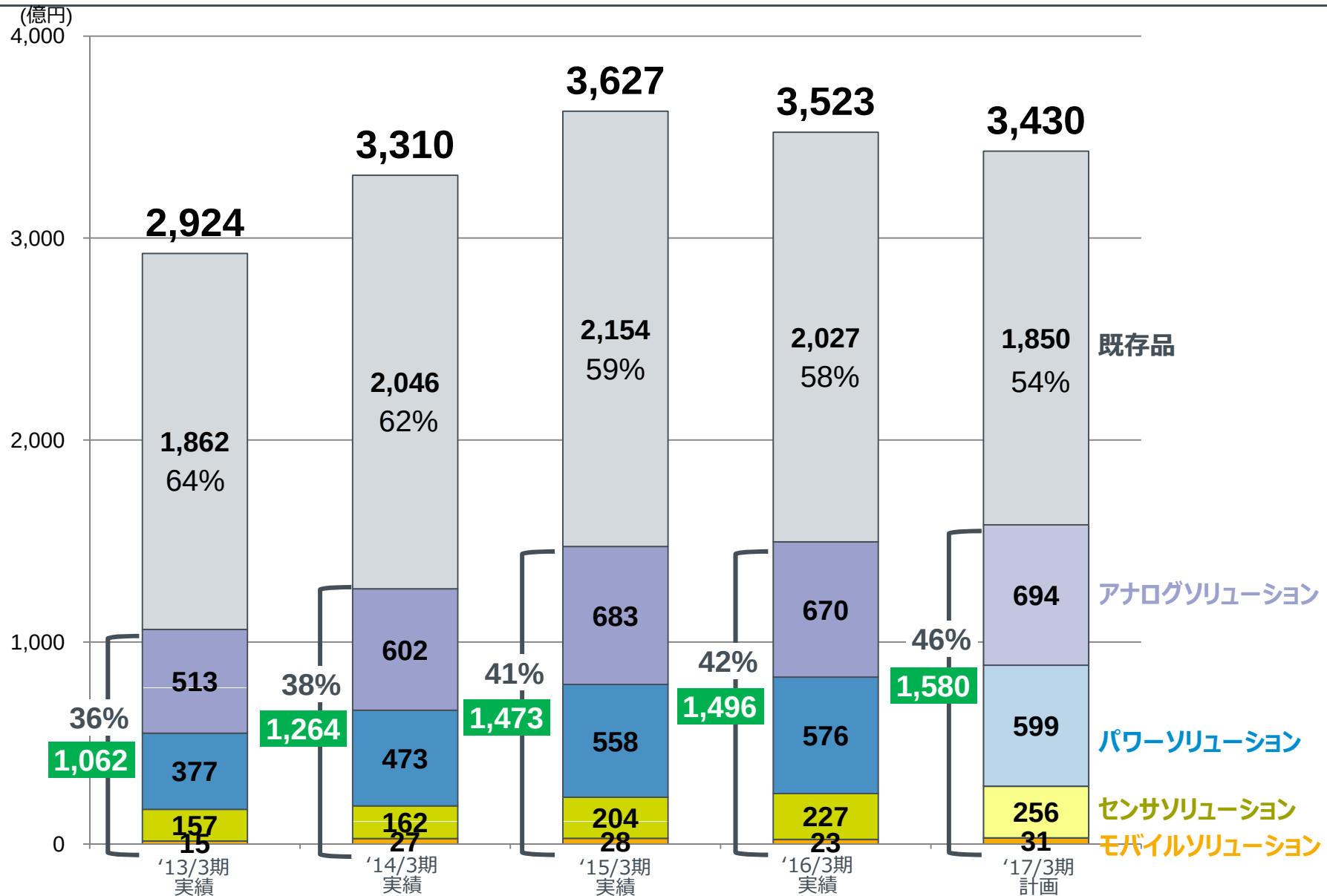
SMD0402

0.4×0.2mm
薄さ 0.12mm世界
最小ショットキーバリア
ダイオード

SMD0402

0.4×0.2mm
薄さ 0.12mm世界
最小

2.商品改革 ③ 4つのソリューションの販売推移



3.生産革新 ①RPS・ゼロディフェクト活動を進める

RPS活動

- ・ 原価低減とワンランク上の品質の実現
- ・ ものづくりは人づくりから

3現での徹底したムダ取り活動

動作
のムダ

停滞
のムダ

運搬
のムダ

を徹底的に排除

工程の見える化

物流・品質・稼働を
見える化

異常に対して迅速に処置
(工程改善、ムダ取り)

IoTを駆使したリアルタイムでの変化点検出
PDCAをまわし工程レベルアップ

ひとづくり

ノウハウ、知恵の伝承・向上

現場力の
底上げ



自動センシング技術で
リアルタイムモニタリング



自動センシング波形

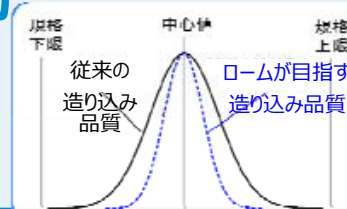


自動監視SPC管理図



“Zero Defect”活動

▶バラツキを極小化した
ものづくりで
不良ゼロを目指す



全ての生産工場を対象に品質投資を進める

品質投資目的

- | | |
|--------------|-----------|
| 1.新工法・新ライン導入 | 2.設計・構造改善 |
| 3.工程能力向上 | 4.解析精度向上 |

設備投資計画

市場動向を注視しながら新商品、品質向上投資は着実に実行

ウエハプロセス関連

- ・IGBT他、パワーデバイス
量産体制大幅強化
- ・ローム滋賀ピエゾライン立ち上げ

アセンブリプロセス関連

- ・マレーシア新工場立ち上げ
- ・品質向上、設備リニューアルを
継続実施

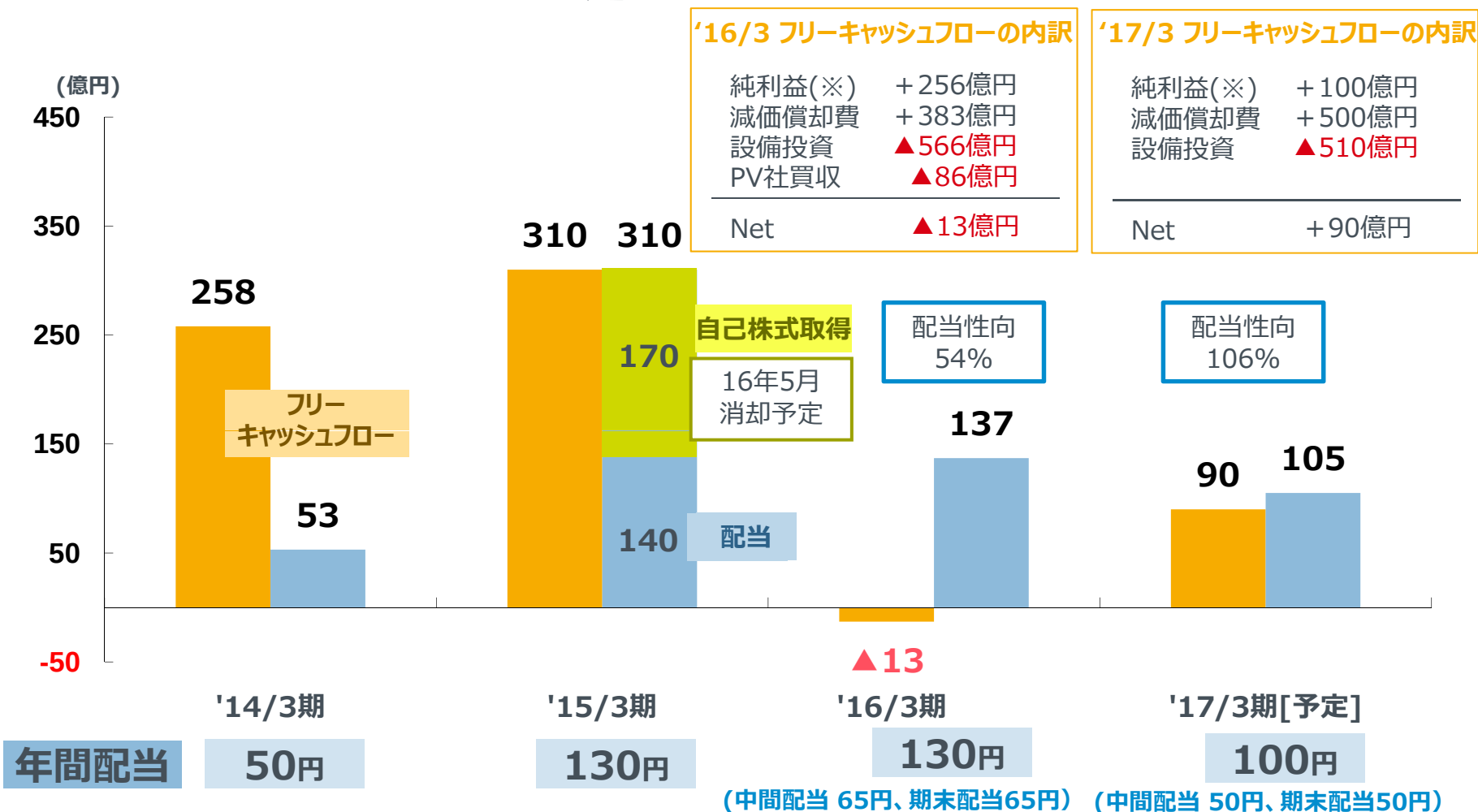
(単位：億円)

	合計	生産能力向上	土地・建物	新商品	品質向上	その他
‘16/3期 実績	566	241	154	40	40	91
‘17/3期 計画	510	154	110	105	63	78
比率	100%	33%	22%	21%	12%	15%

国内海外比率	‘16/3期	‘17/3期 計画
国内	317(56%)	288(57%)
海外	249(44%)	222(43%)
合計	566(100%)	510(100%)

株主還元

- ① 16/3期の配当は計画通り130円を予定（配当性向54%）。
- ② フリーキャッシュフロー100%還元、配当性向は30%以上の方針を堅持し、引き続き、業績向上による株主還元の強化に努めます。



AGENDA

本資料に記載されている計画値につきましては、ロームグループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、その達成をロームグループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、本資料に記載されている将来予想に関する記述についてこれらの内容を更新し公表する責任を負いません。

また、本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが不正確と見える場合があります。詳細な数値が必要な場合は、決算短信を参照していただきますようお願いいたします。

